



ひまわり



病院季刊誌 春号

2024年4月発行(N0.90)
発行/春日井リハビリテーション病院
TEL 0568-88-0011

Kasugai Rehabilitation Hospital 2024



医療DXとは…

DXとは、「Digital Transformation(デジタルトランスフォーメーション)」の略で、デジタル技術によって、ビジネスや社会、生活の形・スタイルを変える(Transformする)ことを指します。

医療DXとは、保健・医療・介護のいろいろな場面(疾病の発症予防、受診、診察・治療・薬剤処方、診断書等の作成、診療報酬の請求、医療介護の連携によるケア、地域医療連携、研究開発など)において発生する情報やデータを、情報通信技術(ICT)を活用して統合し、医療分野での業務効率化や質の向上、医療従事者の負担軽減、患者さまの利便性向上などを目指す取り組みです。

医療技術の進歩や高齢化社会の進展により、医療費は年々増加しています。医療DXは、医療情報の共有や分析により、無駄な検査や治療を減らすことで、医療費の抑制に貢献することができます。また、医療資源の偏在により、地域によって医療の質や受けられるサービスに格差が生じていますが、オンライン診療や遠隔医療などの普及により、地域格差の解消に貢献することができます。

ただし、医療DXを進めるためには、病院や診療所を含めた関係機関の間での医療情報の標準化が必要となります。ここに大きな障害があり、電子カルテ情報共有サービスシステム(HL7FHIRに準拠)の導入や運用には、莫大な費用がかかってきます。また、当院でも数年前に皆さまにご迷惑をおかけしましたが、電子カルテを使用する上では避けられない問題として、セキュリティ対策や停電に対する備えもしておく必要があります。情報が共有されれば、受けたばかりの同じ検査を繰り返すこともなく、追加の血液検査や画像診断を受けるだけで済み、無駄な検査費用や無駄に要する時間を抑えられ、患者さまの経済的・身体的負担も減らせます。政府は、医療DXを推進するため、様々な施策を講じており、マイナ保険証もそのひとつですが、まだ広く普及していないのが現状です。我々もその施策に協力すると共に、今後の広い普及を期待しています。



副院長 福井 博志

病院の理念・基本方針

1. 豊かな人生への支援

- ①QOL(Quality of Life: 生活の質)を重視したチーム医療の実践
- ②患者さまを主体とした思いやりのある医療サービスの提供

2. 地域社会への貢献

- ①健康増進と予防医学の啓蒙
- ②地域医療機関・福祉施設との緊密な連携

患者さまの権利

1. 患者さまは公平で良質、かつ安全な医療を受ける権利があります。
2. ご自身の病気や治療について知る権利と十分な説明を受ける権利があります。
3. ご自身の治療について、担当医師から提示された治療方法を選択または拒否する権利があります。
4. 病院に対して、意見、要望を述べる権利があります。
5. 患者さまのプライバシーは常に保護・尊重されます。

我々の目標

- A. 疾患の治療にとどまらず、患者さまの生活・社会背景を熟慮して、最適の医療・サービスをご提案します。
- B. 安全で安心できる快適な療養環境の整備を行い、満足していただけるケアが提供できるように努めます。
- C. 日々進歩する医学に対し、正確な医学知識の習得を常に心がけます。
- D. 診療技術および看護・介護技術向上のための研鑽を怠りません。
- E. 診療内容・医療情報をわかりやすく説明し、互いの信頼関係を築くことを心がけます。
- F. 患者さまのプライバシーに配慮し、個人情報の秘密を守ります。
- G. 地域医療機関・福祉施設と協力し、医療から福祉へ連続したサービスを提供できるように努めます。
- H. 働く人の生き甲斐となるような病院、職場づくりを目指します。



「兜」
福井 雅子 作



私たちは、春日井の魅力発信を
応援するパートナーです。

地域における健康づくりの一助となることを目指して



奇数月の第2土曜日14時～16時に「からだの相談会」を無印良品イーアス春日井のホールで実施しています。「血圧、酸素飽和度、身体計測からの体組成、血管年齢、骨密度、握力、立ち上がりテスト」など様々な測定を行っています。

イーアス春日井が商業施設ということもあり来場された方たちの年齢層は、幼児～高齢者と幅広く、家族でお越しになる場合が多く、家族内で比較しながら楽しく測定を受けていらっしゃいます。時には、病気や介護についての相談もあります。

人生100年時代と言われています。寝たきり状態で100歳まで過ごすのではなく、介護支援を受けながらも、自分の手で、足で、自立した生活を住み慣れた地域で送ることが理想と考えます。そのためには、病院として、疾病に対応するだけではなく、予防に力を入れることも重要となってきます。また、若い年代から健康に意識をもつことがもっと必要です。そのためにも病院が行う健康教室は意義深いと考えます。

今後、皆さまに興味をもっていただけるように、健康教室の内容について趣向を凝らしていきたいと思っています。ご家族、ご友人を誘って是非お越しください。

診療健診部長 山本 知枝子

介護保険のお話～介護保険の加入について～

●介護保険加入の仕組みについて、よくある質問にお答えします。



Q.1 介護保険加入の対象者は？

A.1 介護保険は、国の社会保険制度です。サービスを利用するしないにかかわらず、原則として40歳以上のすべての方は、住んでいる市区町村が運営する介護保険に加入しなければなりません。

65歳以上の方(第1号被保険者)は、65歳になると介護保険被保険者証が交付され、ご自宅に届きます。

40歳から64歳までの方(第2号被保険者)の介護保険被保険者証は、要介護または要支援に認定された方のみ交付されます。

Q.2 介護保険料はどうやって納めるの？

A.2 65歳以上の方は、前年度の所得金額や課税年金収入額に応じた保険料が年金から天引きされます。ただし、年金が年額18万円未満など一部の方は、天引きではなく納付書もしくは口座振替で納付します。

40歳から64歳の方は、加入している医療保険の保険料と一括して介護保険料も納めます。

居宅介護支援事業所 ケアマネジャー 下迫 千晴

訪問看護のご紹介

訪問看護って何？

住み慣れた自宅など、今お住いの場所へ看護師が訪問し療養生活に必要なサービスを提供します。ご本人、ご家族の心に寄り添い「その人らしい生活」が出来るよう支援します。

受けられるサービス

- ①健康状態の観察・健康相談
- ②介護方法の相談・アドバイス
- ③日常生活の支援(入浴、食事、排泄)
- ④薬の管理
- ⑤認知症ケア・リハビリテーション
- ⑥医療処置(主治医の指示が必要)
- ⑦自宅での看取り



最近…

- ・薬の飲み忘れが増えている
- ・食事や排泄の事で困っている
- ・認知症の進行が心配
- ・自宅での入浴が大変になってきた
- ・介護の方法が分からない
- ・ご家族の退院後の生活に不安がある



様々なサービスを医療的な観点から、支援させていただきます。



利用するには

- 担当ケアマネジャーがいる方 ▶ 利用したいとご相談ください
- 担当ケアマネジャーがない方 ▶ ステーションにご相談ください

『訪問看護ステーションどんぐりの森』は「サービス付き高齢者向け住宅どんぐりの家」の中にあります。日頃のお薬の管理、入浴、排泄、食事等の支援をさせていただきます。お気軽にご連絡下さい。

連絡先 (0568) 95-5712

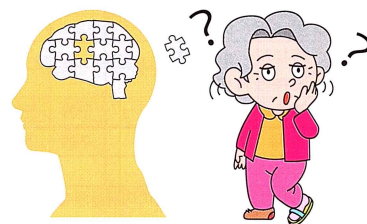
訪問看護ステーションどんぐりの森 管理者 池田 扶美子



高次脳機能障害について

～リハビリテーション便り

高次脳機能障害とは、脳が障害されることで現れる症状のことをいいます。高次脳機能障害を起こすと、注意散漫になる注意障害や言葉が出にくくなる失語症、物事を順序立てて行えなくなる遂行機能障害、感情をコントロールできなくなる社会的行動障害等、他にも様々な症状が現れます。障害される原因としては脳卒中や交通事故等があります。



症状には個人差があり、すべての症状が出現するとは限りません。また、ご自身ではなかなか自覚が難しく、症状が目に見えにくいいため、周りの人も気づかないことが多く、知らないうちに生活上でトラブルが生じることがあります。

高次脳機能障害に対するリハビリテーションでは、はじめに評価を行い、患者さま一人ひとりの症状に合わせた訓練をします。訓練を通して機能の改善を図っていきませんが、後遺症として障害が残存することがあります。そのため周囲の方へ症状を説明し、また自宅環境や使用する道具・機器のアドバイスを通して、患者さまが安心して過ごせるように支援をしていきます。

ご自身や周りの方に気になる症状が見受けられましたら、近くの医療機関への受診や地域包括支援センターへの相談を検討してみてください。

リハビリテーション科 言語聴覚士 坂田 晴希

「春祭り」—陽和福祉会—



どんぐりの森では、令和6年度、新たな行事として「春祭り」を行います。
 日時は5月18日(土)13時半から、夏祭り規模のお祭りを予定しています。
 今後、地域密着型の施設として多くの方々と交流する機会を設けていけたらと思っています。皆様のご参加をお待ちしています。

どんぐりの森 施設長 高木 貴史

院内セミナー

1/22 医療安全研修「明日から役立てられる、医療安全のエッセンス 安全とは何か」 リスク委員会

院外セミナー

1/31 プライマリケア塾「かかりつけ医で見つけるPD/DLBと対応～身体症状に潜むレビー小体病～」 住友ファーマ株式会社
 2/15 春日井小牧OLS連携会「各施設のOLSの経過について」 第一三共株式会社
 「脆弱性骨折は減ったのか?広島県呉市での取り組みとその結果」

職員募集

常勤・非常勤

- 看護師・准看護師
- 介護福祉士
- 介護士(未経験・無資格者応募可)
- 看護助手
- 薬剤師(常勤のみ)
- 調剤補助
- 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
- 社会福祉士
- 運転手

◎勤務日数等、相談可(※薬剤師は常勤のみ)。◎新入職員への支援研修を行っていますので、新卒の方、ブランクのある方も歓迎します。
 ◎託児所(定員有、平日日中のみ)もあります。◎なお、ハローワークや当院まで直接ご連絡の上、採用となった方には基本給が優遇される場合があります。

■休日/変形休日制(4週8休) ■委細面談/履歴書提出(写真貼付) ※郵送可

担当/看護部 宮瀬・総務課 大川内

附属クリニック診療表

午前：9時～12時 午後：3時～5時

	月	火	水	木	金	土
内科	○	○	○	○	○	○
循環器内科	○	○	○	○	○	○
呼吸器内科				○	○	○
消化器内科	○	予約				
漢方内科		○		○		
整形外科	○	○	○	○	○	○
リハビリテーション科	○	○	○	○	○	○
乳腺外科		予約			予約	
ペインクリニック内科			○		○	
皮膚科			○			
精神科・心療内科			予約			
脳神経外科					○	
健診科	予約	予約	予約	予約	予約	予約
午後 内科	予約	予約	予約	予約	予約	
脳神経外科				予約		

*月曜日～木曜日午後の内科診療を予約制にて再開いたしました。

色 の 診 察 は 予 約 制 と な り ま す 。

*乳腺外科の火曜予約は、第一火曜日のみとなります。

*美容点滴・美容注射をおこなっておりますので、ご希望の方は附属クリニックにご相談ください。

案内図



周辺拡大図

春日井リハビリテーション病院
 春日井リハビリテーション病院
 附属クリニック



JR高蔵寺駅より

- 【名鉄バス】 ●(県医療教育総合センター)行⇒[神屋]停留所下車 徒歩10分
- (内々神社)行⇒[坂下出張所前]停留所下車 徒歩1分
- 【かすがいシティバス】 ●東環状線⇒[坂下出張所]停留所下車 徒歩1分 (はあとふるライナー)

医療法人 陽和会

ホームページ: <http://www.kreh.or.jp>

〒480-0304 春日井市神屋町706

■春日井リハビリテーション病院

Tel:0568-88-0011(代) Fax:0568-88-1548

◎一般病棟39床、回復期リハビリテーション病棟60床、療養病棟180床

■春日井リハビリテーション病院 附属クリニック

Tel:0568-88-0033 Fax:0568-88-0061

【在宅支援室】

◎訪問診療・居宅介護支援事業所

Tel:0568-88-1232 Fax:0568-88-0633

◎短時間型通所リハビリテーション(デイケア:1-2時間)

Tel:0568-88-0248 Fax:0568-88-0633

【診療健診部】

◎健診科

Tel:0568-88-8275 Fax:0568-88-0633

■地域包括支援センター高蔵寺

Tel:0568-37-0780 Fax:0568-37-0782

〒487-0025 春日井市出川町2-8-10